

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

384

ふりがな 氏名	ちやのき たかゆき 茶木 隆之				
所属先	所属先名称				
	役職名				
専門分野	捕獲手法 <u>侵入防止技術</u> <u>周辺環境整備</u> 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（)				
対象鳥獣	シカ	<u>イノシシ</u>	サル	クマ（ツキノワグマ・ヒグマ）	
	ハクビシン	アライグマ	アナグマ		
	カラス	カモ	ヒヨドリ	スズメ	ムクドリ
	その他鳥獣（)				
対応可能地域	全国	北海道	東北	関東	<u>北陸</u>
	近畿	中国	四国	九州	沖縄
	その他※特定の都道府県、地域（)				
免許及び資格	<u>狩猟免許</u> （銃：取得年 年、 わな：取得年 平成25年）				
	鳥獣保護管理（)				
	鳥獣保護管理士（)				
	その他（)				

活動実績	
活動期間	令和元年～令和2年
地域	富山県水見市余川
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法 <u>侵入防止技術</u> <u>周辺環境整備</u> <u>地域合意形成</u> 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（)
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ <u>イノシシ</u> サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（)
活動の内容	○ R1年度、R2年度地元集落において、市補助金を活用した放任果樹の伐採等の環境整備実施 ○ R1～R2年度にかけ、地元集落においてイノシシ被害防止対策勉強会を開催 内容 ①イノシシを知る。 ②環境管理の重要性。 ③侵入防止柵の正しい設置と管理。 ④現地研修

活動実績	
活動期間	令和元年度、令和2年度
地域	富山県氷見市
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（情報及び資料提供等研究協力）
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ イノシシ サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）
活動の内容	富大生が進めていたアライグマの生息等の調査に情報提供、資料提供、現地調査に協力し、県内におけるアライグマの生息拡大が確認された。

活動実績	
活動期間	令和元年度、令和2年度
地域	富山県氷見市
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ イノシシ サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）
活動の内容	・令和元年度、令和2年度 富山県立氷見高等学校 農業科学科生徒にHIMI学の課題として農作物に被害を及ぼすイノシシの対策について講習を行った。 内容 イノシシを知る 被害防止対策について フィールドワーク（電気柵の設置）

活動実績	
活動期間	平成30年、令和元年
地域	全国及び北陸
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法 (○) 侵入防止技術 (○) 周辺環境整備 (○) 地域合意形成 (○) 野生動物管理 (生息調査含む) 処理 (焼却・減容化) 利活用 (食肉利用等) その他 (鳥獣被害と自治体の対応 他)
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ (○) イノシシ (○) サル クマ (ツキノワグマ・ヒグマ) ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣 ()
活動の内容	・全国市町村国際文化研修所開催の「鳥獣被害と自治体の対応」講師 H30.7、R1.8 ・農水省H30年度鳥獣被害対策基盤支援事業 地域リーダー育成研修 金沢市研修会 「地域社会のための総合的な獣害対策」講師 H30.10